

令和5年度 交通科学研究会地域交流会（鹿児島県）

「鹿児島県の交通情勢と交通事故抑止施策」

今年度の地域交流会では、都市計画と心理学の観点から鹿児島の交通問題をテーマとします。話題提供者には、鹿児島県警察さま、鹿児島市役所さまから交通安全や都市計画の取り組みについてご紹介していただき、その実現に向けた取り組みの現状や必要な技術などについて議論します。

実施場所 : 天文館ビジョンホール 5F-B ホール（鹿児島市東千石町13番3号）

◆プログラム

13:15-13:30 受付

13:30-13:35 開会挨拶：交通科学研究会 会長 東 正訓 氏（追手門学院大学 心理学部）

13:35-13:55 話題提供1 「鹿児島県と岐阜県の関係について一宝暦治水における薩摩藩と木曾三川」

（一社）近畿建設協会 和田 實 氏（発表12分、質疑8分）

13:55-14:25 話題提供2 「鹿児島県における交通情勢の推移と交通事故抑止施策について」

鹿児島県警察本部交通部管理官 山賀 宏司 氏（発表20分、質疑10分）

鹿児島県警察本部交通部交通企画課課長補佐 堀之内 博史 氏

14:25-14:40 休憩

14:40-15:10 話題提供3 「鹿児島市における交通施策について」

鹿児島市企画財政局企画部交通政策課長 児玉 博史 氏（発表20分、質疑10分）

15:10-15:40 話題提供4 「高齢者の事故をどう防ぐか？」

帝塚山大学 名誉教授 蓮花 一己 氏（発表20分、質疑10分）

15:40-16:20 総合討議

16:20-16:30 総括：篠原 一光 氏（大阪大学 人間科学部）

16:30-16:40 閉会挨拶：交通科学研究会 理事 中井 宏 氏（大阪大学 人間科学部）

司会進行：山口 直範 氏（大阪国際大学 人間科学部）

さらに議論と交流を深めて頂くために、18:00から天文館付近で懇親会を予定しています（会費は8000円を予定）。参加を希望される方は、会場設営、懇親会予約の関係上、11月14日（月）までに、地域交流会専用アドレス tiiki@kokaken.or.jp へ参加希望メールをお送り下さい。